



立憲民主党
 岩手県総支部連合会
 〒020-0022
 盛岡市大通三丁目1番24号
 第三菱和ビル5F
 TEL.019-625-7852
 FAX.019-625-7855

りっけん いわて 県連通信

2022.1.16号

さあ、力を合わせて。

「木戸口参議院議員、再選出馬へ」

立憲民主党県連は16日、夏の参議院議員選挙に現職の木戸口英司参議院議員を擁立することを決定し、党本部に公認申請した。木戸口参議院議員は、花巻市出身の58歳。小沢一郎代議士の政策秘書、岩手県議会議員、達増拓也知事の政務秘書などを経て、2016年の参院選で初当選。自らも野党統一候補であり、また政務秘書として県知事選挙での野党結集に尽力してきたことから、「野党共闘の源流」とも呼ばれている。木戸口参議院議員は「岩手の想いを届けながら、日本の政治を変えたいとこれまでやってきた。改革を期待する県民が守ってきた議席を絶対に守る」と決意を述べた。

「県連選対設置～議席死守へ総力を結集～」

木戸口参議院議員の擁立決定に伴い、県連は16日、常任幹事会を開き選挙対策本部を設置した。選対本部長には小沢一郎代議士が就任。常任幹事会の席上あいさつした小沢本部長は「この選挙は絶対に負けられない。皆さんの力添えをお願いしたい」と述べ、県連の総力を結集して議席死守にむけた協力を求めた。なお、選対本部長代行は県連代表の横沢高德参議院議員が務める。

決意表明する木戸口参議院議員



「津波対策で達増知事からヒアリング」

県連の災害緊急事態局は16日夕方、未明に観測された津波について達増知事からヒアリングを行った。県連からは災害緊急事態局の局長を務める木戸口参議院議員、横沢高德県連代表、小沢一郎代議士らが出席。達増知事は、人的被害はないものの、今後水産関係への被害も懸念されるとして、国会議員らに協力を求めた。これに対し、岩手県連としても最大限の支援をしていくことを表明し、今後情報共有など連携を密にして進めていくとした。



達増知事からヒアリングを行う国会議員団ら

※ 県連活動通信を始めました。Webのみならず、FAXなどでもご覧いただけます。FAXでの購読をご希望の方はお近くの立憲民主党議員団へお知らせください。また、ご意見もお待ちしております。